

袋井市教育委員会 会議録（要旨）

会 議 名	平成29年 2 月 袋井市教育委員会 定例会
招集日時	平成29年 2 月16日（木）午後 1 時30分
会議時間	午後 1 時30分から午後 3 時59分まで（2 時間29分）
場 所	浅羽支所 1 階 第 1 会議室
出 席 者	前嶋康枝 委員長 上原富夫 委員 伊藤静夫 委員 豊田君子 委員 （計：4人）
欠 席 者	鴻野元希 育ちの森所長
傍 聴 者	無し
当局出席者	鈴木典夫 教育長 大河原幸夫 教育部長 早川俊之 教育企画課長 大場義孝 おいしい給食課長 加藤貞美 学校教育課長 久野芳久 生涯学習課長 乗松里好 すこやか子ども課長 山本義孝 袋井図書館長 寺田志郎 浅羽図書館長 大庭尚文 教育企画課総務企画係統括係長 （合計：10人）
会議に付した 事件	別紙「平成29年 2 月 袋井市教育委員会定例会 議事日程」の とおり

平成29年2月 袋井市教育委員会定例会 日程

日時：平成29年2月16日（木）午後1時30分開会
場所：浅羽支所1階 第1会議室

会 議 日 程

日程第1 開 会

日程第2 会議録署名委員の指名

日程第3 会議録の承認

日程第4 教育長報告

日程第5 教育部月例事業報告

日程第6 議 事（会議に付すべき事件）

（1）協議事項

協第 5 号 袋井市小中一貫教育基本方針（最終案）について

協第 6 号 平成29年度「袋井の教育」第一版について

協第 7 号 袋井市立小中学校地域とともにある学校づくり推進事業費補助金交付要綱の制定について

（2）報告事項

報第 5 号 平成28年度袋井市一般会計補正予算（第6号・総務費、民生費・教育費）について

報第 6 号 平成29年度袋井市一般会計予算（総務費、民生費・教育費）について

報第 7 号 袋井市教育施設整備方針 教育施設整備10箇年計画（平成24年度～平成33年度）の見直し（案）について

報第 8 号 袋井市立保育所及び認定こども園延長保育実施要綱の制定について

報第 9 号 袋井市「英検チャレンジ事業」の開催状況について

報第 10 号 スカイプを利用したオーストラリアとの交流授業について

報第 11 号 袋井市子ども読書活動推進計画（第3次）について

日程第7 その他

(1)連絡事項

- ア 平成28年度 地産地消コーディネーター育成研修会（静岡会場）の開催結果について
- イ 平成28年度卒業式・卒園式、平成29年度入学式・入園式について
- ウ 平成29年度“子育て応援事業”について
- エ 袋井市立図書館だより「ふくぶっく」平成29年3月号

(2)次回定例会等の予定について

- | | | |
|-----------|------------------|--------|
| 3月臨時教育委員会 | 3月2日（木）午後6時00分～ | 303会議室 |
| 3月定例教育委員会 | 3月24日（金）午後1時30分～ | 302会議室 |

(3)その他

日程第8 閉会

平成 29 年 2 月 袋井市教育委員会定例会 会議録（要旨）

1 開会

●前嶋教育委員長

それでは、ただ今から、平成 29 年 2 月袋井市教育委員会定例会を開会させていただきます。

2 会議録署名委員の指名

●前嶋教育委員長

従前の袋井市教育委員会会議規則第 17 条第 2 項の規定に基づき、上原富夫委員 及び伊藤静夫委員 を指名いたします。

3 会議録の承認

4 教育長の報告

●主な報告事項

- ・袋井市小中一貫教育基本方針（案）のパブリックコメント（2月1日～3月2日）
- ・市長定例記者会見 幼小中一貫教育を推進することを発表した。
その他は資料のとおり

5 教育部月例事業報告

●教育企画課

- ・第 4 回新袋井フォーラム（2月4日）

●おいしい給食課

- ・地産地消コーディネーター育成研修会（2月3日）

●学校教育課

- ・いじめ問題専門委員会（2月2日、16日）
- ・魅力ある学校づくり連絡協議会（2月3日）

●すこやか子ども課

- ・放課後子ども総合プラン運営委員会（1月31日）

●生涯学習課

- ・袋井市立図書館ボランティアのつどい（1月28日）
- ・「袋井の火の見櫓」展（1月16日～3月3日）

6 議事

【協議事項】

(1) 協第5号 袋井市小中一貫教育基本方針（最終案）について

●教育企画課長

これまでいただいた意見を踏まえて修正を加え、最終案といたしました。

この案を3月市議会の民生文教委員会、全員協議会に提案するとともに、3月14日の第5回袋井市小中一貫教育検討委員会に提案し、3月24日の教育委員会定例会で議決をいただき策定したいと考えています。

●教育長

補足ですが、基本方針には、細かなことまで定めていません。今後は、標準カリキュラム検討委員会が、市全体としてのカリキュラムをつくっていくのでこの組織が核となって動かしていく。

具体的には、個別のユニットをつくって検討していくこととなるが、構想の一つにデジタルスクールがある。今年度、全教職員のパソコンの更新と合わせて、全職員のパソコンをつなぐネットワークを構築することができた。この環境を最大限に活用して小中一貫教育を進めていきたい。例えば、校区でデジタル職員室を構成し、分離校の距離を縮めるなどの仕組みを考えていきたい。

また、教員の移動に代えて、スカイプなどを活用した授業なども検討を進めている。

[質疑・意見]

●上原委員

A学校のA先生がつくった授業モデルを他の先生が活用するなども考えられる。

●教育長

そのとおりである。教材や副教材を揃えたりすることで、課題や宿題などもシェアすることができるようになる。こうした取組は、やりながらお互いに助け合い、成熟させていきたい。

●前嶋教育委員長

校区に限らず、他の校区とのつながりもできる。

●学校教育課長

現在はクラウド上で試験的に実施している状況であり、容量が限られている。デジタル職員室は、学校ごとにできている。今後は、中学校区へと広げていけるよう検討している。

●伊藤委員

便利なものほどセキュリティには、十分な配慮をしていただきたい。

●教育長

この仕組みを使うことで、職員間の会議の持ち方について見直しする。物理的に集まる機会を限定し、減らしていくようにしたい。

●上原委員

この仕組みを使用するにあたり、〇〇についてはやるが、〇〇についてはやらないなどルールを決めておく必要がある。例えばUSBの取り扱いなど。

●前嶋教育委員長

無駄な会議を減らすなどの効果も期待できるが、セキュリティやモラルなどについては整理しなければならない。デジタル職員室を上手に活用していただきたい。

●上原委員

袋井市は、小中一貫教育を基本としつつも、幼小中の概念を入れていこうということだが、今後はどういう方向で整理していくのか。

●教育企画課長

来年度、幼児教育のあり方や就学前教育のあり方などが整理される予定です。今後、段階的に確立されるものと考えています。

●教育長

幼小接続ユニットでは、アプローチカリキュラム、スタートカリキュラムを検討する。幼稚園などの先生にも参画してもらい、紙の上で具体化される。ただし、公立幼保がどうあるべきか、行革の立場からの意見もあり不確定要素が多い。多少は、民間に任せる面もあると思うが、すべてが民間へというのはまだ早いと考えている。

昨日の保育所長会でも基本方針について説明したが、今後も随時情報を提供し、こちらのやろうとしていることを示していく。

●前嶋教育委員長

よろしいでしょうか。本案は、原案どおり承認することといたします。

(2) 協第6号 平成29年度「袋井の教育」第一版について

●教育企画課長

前回いただいたご意見をもとに、今一度全体を見直し、修正を加えました。

[質疑・意見]

●伊藤委員

幼小中一貫教育推進室を設けるとのことだが、専任スタッフとなるのか。

●教育企画課長

今のところ、2名の職員が配置される予定です。

●教育長

うち、1名が教員、1名が市職員です。

●上原委員

都市部において、中高一貫教育はよく聞く。これは、できる人を引き上げるシステムだと認識している。袋井の幼小中一貫教育は、みんなが、どの子も、キチンとよく育つように後押ししていくシステムだと思う。そういう視点で、「幼小中」を大事に使うイメージを持ちたい。

また、それを保護者に気づいてもらうよう、上手に伝える手段が必要だろう。

●教育長

おっしゃるとおり、エリート教育ではありません。不登校児童生徒が110人弱存在する現状において、どの時点であつたら改善できたかを考えると、小学校が大事になる。

みんなで手を掛け、心配のタネを早いときから摘んでいこうとする取組である。

また、幼稚園を存続させていくためには、魅力がなければならないと考えている。施設との折り合いについても考えていかなければならない。

●上原委員

幼稚園、保育園だけでなく、幼児教育について広く考えなければならない。そのためには、親の教育が大事である。これが小学校、中学校における取組の成果につながっていくのだということを考えていただきたい。

●前嶋教育委員長

本案は、原案どおり承認することといたします。

(3) 協第7号 袋井市立小中学校地域とともにある学校づくり推進事業費補助金交付要綱の制定について

●学校教育課長

今年度から取組をスタートさせたコミュニティスクールを推進するため、これまでの元気な学校づくり補助金制度を改め、地域とともにある学校づくり推進事業として実施することとし、補助金交付要綱を制定するものです。

新年度予算には、小学校 420 万円、中学校 120 万円を予算化しました。なお、この補助金の受け皿は、学校運営協議会となります。

[質疑・意見]

●上原委員

具体的にどんな事業に使うことを想定しているのか。

●学校教育課長

例えば、袋井南小であれば、音楽あふれる学校づくりということでマーチング等を中心とした音楽活動を特色としています。これからも、地域とともにある学校づくりの中で、地域の方の支援をいただきながら進めていくことが考えられます。

また、三川小については、源頼朝を通した青墓小学校との連携を行っていますが、引き続き地域の人にも参加していただく中で実施していくことを想定しています。

現在行われている活動が、これまで以上に地域と結びつきながら推進されることを目指しています。

●上原委員

交通費、謝礼などが対象となるのか。

●学校教育課長

謝礼、ボランティア保険など、使い勝手のよいものにしたいと考えます。

●前嶋委員長

本案は、原案のとおり承認することとします。

【報告事項】

(1) 報第5号 平成28年度袋井市一般会計補正予算(第6号・総務費、民生費・教育費)について

●教育企画課長

歳出予算、小中学校教職員用の校務用のパソコン等のリース料について、入札差金8,716,194円(小学校管理運営費6,249,960円、中学校管理運営費2,466,234円)を減額するものです。

●すこやか子ども課長

歳入予算、子ども・子育て支援交付金(子育て支援事業等・国費)について、実績に伴い3,060,000円を増額するものです。また、子ども・子育て支援交付金(放課後児童健全育成事業・国費)について、放課後児童クラブ新設及び増設に係る備品等の増に伴い748,000円を増額するものです。また、子ども・子育て支援整備交付金(国費)について、放課後児童クラブの施設整備費交付金の補助基準単価の引き上げに伴い30,145,000円を増額するものです。また、児童健全育成対策費補助金(国費)について、新設クラブ用のパソコン購入にあたり、補助割合の高いメニューが新設されたことに伴い補助金額306,000円を増額するものです。

同じく歳入予算、子ども・子育て支援交付金(子育て支援事業等・県費)について、実績に伴い3,060,000円を増額するものです。また、子ども・子育て支援交付金(放課後児童健全育成事業・県費)について、放課後児童クラブ新設及び増設に係る備品等の増に伴い748,000円を増額するものです。また、社会福祉施設等施設整備費補助金について、補助率の変更に伴い13,838,000円を減額するものです。

同じく歳入予算、児童福祉費補助金(国費)について、MOEてんじん園の認可化移行が平成30年度に先延ばしされたため13,950,000円を減額する。合わせて、児童福祉費補助金(県費)についても6,975,000円を減額するものです。

次に歳出予算、子どものための教育・保育給付費の過年度返還金について、平成27年度分の給付費負担金を実績に応じて、国庫、県費からの超過交付分を返還するため、7,821,000円を減額するものです。また、子どものための教育・保育給付費補助金について、MOEてんじん園の認可化移行が平成30年度に先延ばしされたため27,900,000円を減額するものです。

●生涯学習課長

浅羽西公民館の事務室の増築にあたり、国の地方創生拠点整備交付金(国費1/2)の交付決定がされたことを受け、事業費16,000,000円を増額するものです。

[質疑・意見]

なし

●前嶋委員長

本案は、原案のとおり承認することとします。

(2) 報第6号 平成29年度袋井市一般会計予算(総務費、民生費・教育費)について

●教育企画課長

はじめに、平成 29 年度の袋井市行政組織機構図について、公民館のコミュニティセンター化、ワールドカップラグビーを契機としたまちの国際化、産業振興、幼小中一貫教育の推進などの主要事業を推進するため、組織の強化が図られます。

なお、教育委員会に係る当初予算については、幼小中一貫教育をはじめ、資料に添付の主要事業を推進することとし、それぞれ必要な事業費を計上いたしました。

[質疑・意見]

●上原委員

中学校への電子黒板付プロジェクターの導入について、平成 29 年度は周南中学校、浅羽中学校の全クラスへ導入するとのことだが、袋井中、袋井南中が 1 年遅れとなる。中学生は 3 年間と短い期間であることを考えると、1 年遅れの影響は大きいのではないか。

例えば、学年ごとに全校セットするなどの考えはないか。

●学校教育課長

三川小学校、今井小学校に先行して導入した経緯から、取組の継続性を考え、まずはその地区から導入していくのが適当だと考えました。

●上原委員

周南中、浅羽中の 2 校とした場合、ICT 支援員の配置など使用効果を高める取組が必要だということが明示されている。先行する学校の教員には、遅れて導入する学校への指導、アドバイスなどを行うよう条件を付すなども必要ではないか。

●学校教育課長

研修や職員交流などが考えられるので、今後、工夫いたします。

●前嶋教育委員長

本案は、原案のとおり承認することとします。

(3) 報第 7 号 袋井市教育施設整備方針 教育施設整備 10 箇年計画（平成 24 年度～平成 33 年度）の見直し（案）について

●教育企画課長

平成 24 年度から平成 33 年度までを計画期間とした「教育施設整備 10 箇年計画」について、計画策定から 5 年を迎えることを機に、財政負担の軽減や平準化、時代のニーズに合わせた施設整備、安全・安心な施設の維持などの視点から見直しを行うものです。

[質疑・意見]

なし

●前嶋教育委員長

本案は、原案のとおり承認することにいたします。

(4) 報第8号 袋井市立保育所及び認定こども園延長保育実施要綱の制定について

●すこやか子ども課長

袋井市立保育所及び認定こども園で実施する延長保育の実施に関し、実施時間、対象児など必要な事項を定めるものです。

[質疑・意見]

なし

●前嶋教育委員長

本案は、原案のとおり承認することにいたします。

(5) 報第9号 袋井市「英検チャレンジ事業」の開催状況について

●学校教育課長

今年度英検を受験した児童生徒は、前年度 157 人に対し、3.5 倍増の 560 人という状況であり、この事業については、一定の成果があったと考えています。

[質疑・意見]

●上原委員

合格者の状況はわかりますか。

●学校教育課長

試験結果については、少しずつ情報が入ってきていますが、3級以上は2次試験があるため現時点では結果が遅れています。

●教育長

各級別で状況は異なります。下位の級については合格率が高いことはありますが、全体としては8割ぐらいの合格率というところでしょうか。

●前嶋教育委員長

本案は、原案のとおり承認することにいたします。

(6) 報第10号 スカイプを利用したオーストラリアとの交流授業について

●生涯学習課長

国際交流員（C I R）の協力により、オーストラリアの受け入れ校と袋井中学校の1年3組の児童生徒が、スカイプを利用した国際交流授業を試験的に行います。

公開授業として実施しますので、ご都合よろしければ見学してください。

[質疑・意見]

●上原委員

袋井中の生徒は、相手方の学校について、どの程度の情報を知っているのか。つまり

ない質問をするなど、相手に失礼にならないように、充実した機会となるように努めていただきたい。

●生涯学習課長

あらかじめ交流員から情報を聞いて知っています。また、担当の先生同士が情報交換を行い、お互いを知った上で実施しています。

●前嶋教育委員長

いい事業になるように努めてください。本案は、原案のとおり承認することにいたします。

(7) 報第 11 号 袋井市子ども読書活動推進計画（第 3 次）について

●浅羽図書館長

これまで、内容について確認、協議をしていただいた「子ども読書推進計画」について、意見を踏まえ修正し、最終案といたしました。

[質疑・意見]

●前嶋委員長

セカンドブックの配布はいつから行うのですか。

●浅羽図書館長

平成 29 年度から実施いたします。

●前嶋教育委員長

よろしいでしょうか。本案は、原案のとおり承認することにいたします。

7 その他

各課から配付資料に基づき報告がありました。

●おいしい給食課長

平成 28 年度地産地消コーディネーター育成研修会（静岡会場）の開催結果について

●学校教育課長

平成 28 年度卒業式・卒園式、平成 29 年度入学式・入園式について

●すこやか子ども課長

平成 29 年度“子育て応援事業”について

●浅羽図書館長

袋井市立図書館だより「ふくぶっく」平成 29 年 3 月号について

8 閉会

(午後 3 時 59 分閉会)